

平成18年10月20日(金)
午前10時25分から10時53分
ホテル東日本宇都宮 3階大和東

宇都宮市・上河内町・河内町
合併協定調印式
記 録

宇都宮市・上河内町・河内町合併協定調印式記録

1 出席者・市町村長

- ・宇都宮市長 佐藤 栄一
- ・上河内町長 手塚 順一
- ・河内町長 手塚 照夫

2 出席者・協議会委員

- ・宇都宮市委員
 - 諏訪 利夫 山崎 守男 櫛淵 澄江
 - 佐々木英明 吉 郁夫 高梨眞佐岐
- ・上河内町委員
 - 松田 仁一 宇梶 清夫 江連 功
 - 斎藤 勝 古橋 正好 福嶋 邦夫
- ・河内町委員
 - 五月女伸夫 白坂喜美雄 須藤 貢
 - 高橋 栄一 平賀 貴子 南木 昭男
- ・1市2町共通委員
 - 小島 俊一 中村 祐司 沼田 良 福田 正男

3 出席者・幹事会幹事等

- ・宇都宮市行政経営部長 五井淵治夫
- ・宇都宮市総合政策部長 横松 薫
- ・上河内町総務課長 吉田 勝之
- ・上河内町企画課長 長嶋 孝之
- ・河内町総務課長 古橋 利明
- ・河内町企画課長 広町 一男
- ・宇都宮地域合併協議会事務局長 浜崎 道夫
- ・宇都宮地域合併協議会事務局次長 鈴木 治

午前10時25分 開式

事務局〔浜崎事務局長〕

ただいまから、宇都宮市・上河内町・河内町合併協定調印式を開式いたします。

お手元にお配りいたしました、絵柄が載っております、A4判色刷りの裏面をご覧くださいと思います。裏側が「次第」となっております。この次第に沿いまして進行させていただきます。

なお、このほか別添としまして、「参考資料」、合併協議の経過等についてまとめた資料を添付しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。

それでは、早速であります、これから宇都宮市長、上河内町長並びに河内町長によります合併協定書への調印を執り行います。

合併協定書は先ほどの協議会でご承認をいただいた40の合併協定項目につきまして、「調整の方向性」を記載し、また「地域自治制度」、「合併市町村基本計画」を取りまとめた冊子を添付したものとっております。1市2町の分といたしまして、3部にそれぞれ署名、押印をしていただきます。

それでは、宇都宮市長より順次調印をお願いいたします。

(合併協定書に署名、押印)

事務局〔浜崎事務局長〕

ただいま、調印が終了いたしました。ありがとうございました。

続きまして、立会人のご署名でございます。立会人は、これまで合併協議会におきまして、本協定内容をご審議いただいてまいりました当協議会委員の皆様をお願いいたします。

それでは、合併協定書を順次お手元にお持ちいたしますので、少々お待ちくださるようお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは、署名をお願いいたします。

(合併協定書署名)

事務局〔浜崎事務局長〕

ただいま、3部のすべてに全員のご署名をいただきました。ありがとうございました。

ご確認いただけましたでしょうか。ありがとうございます。

それでは、協定書の調印並びに立会人のご署名、すべてが終了いたしましたので、ここで報道関係者の方々がおいでいただいておりますので、せっかくの機会でございますので、ここで写真撮影を行いたいと思います。市長、町長におかれましては、この後、若干机が移動いたしますけれども、お立ちいただいた上で、大変勝手でございますけれども、握手

などいただければありがたいと思っております。

報道関係者の方、もしよろしければ中にお入りいただいて撮影をお願いいたします。

(記念撮影)

事務局〔浜崎事務局長〕

よろしいでしょうか。

それでは、お三方にはお席にお戻りいただき、ここで1市2町の市長、町長からごあいさつをいただきます。

まず初めに、佐藤栄一宇都宮市長よりごあいさつを申し上げます。

佐藤宇都宮市長

ただいま、無事に1市2町によります、合併調印が相調いましたこと、心から感謝を申し上げます。

私が市長に就任いたしましたときには、形あるいは数は違うものの、合併協議会の終結を宣言いたしました。それが、よもや本日、調印をめでたく迎えることができると、そんなことは夢にも思いませんでしたが、両町長におかれましては、町民の皆さんの思いを胸に大変なご苦勞をされたわけであります。その点は、私とは本当に大きな違いがあるわけでありますが、心からそのご努力に敬意を表したいと思っておりますが、それを受けて、委員の皆様方には大変タイトなスケジュールの中、協議会、そして小委員会、また幹事会とご出席をいただき、様々なご意見をちょうだいいたしました。心から感謝を申し上げます。

これからは、新宇都宮市として新たな歴史の1ページを刻むわけでありますけれども、これはだれがするのではなくて、皆さんがオール宇都宮として、これから1つ1つ築いていくものであります。引き続き、ご指導とご鞭撻^{べんたつ}を賜りますよう、心からお願いいたします。

結びになりますが、心から感謝を申し上げたいことがあります。それは、1市2町のそれぞれの事務局の皆さんです。ここに至るまで、大変事務局の皆さんにはご苦勞をおかけいたしました。相当辛い思いもさせました。私は会長といたしまして、どうにか本日を迎えることができましたのも、そうした事務局の皆さんの縁の下の支えがあったからこそであります。心から、改めて事務局の皆さんに感謝を申し上げまして、合併調印が相調ったごあいさつといたします。ありがとうございました。

事務局〔浜崎事務局長〕

ありがとうございました。

続きまして、手塚順一上河内町長よりごあいさつを申し上げます。

手塚上河内町長

大変ありがとうございました。まだ、もう少し最後の詰めが残っておりますけれども、今日の調印という大きな節目を、皆様方のご尽力をいただきながら無事に通過をすることができました。心より御礼を申し上げます。

今日の調印、皆さん1人1人、これは私も含めてですが、思いを込めて調印をなされたことだろうと、署名をなされたことだろうと思います。今の段階では、1人1人の思いが、全員の思いが一致をするというわけにはなかなかいかなかったかも知れませんが、ごくごく近い将来においては、せめて今日、この場に居合わせた方々が、ああ、良かったなと、あのときの調印は間違いがなかったなという思いができるような新市をつくり上げていきたい、また、もらいたいと思っています。

各々の町、市で立場も違いますし、考え方も違うし、これからの不安やいろいろな戸惑いもあるかと思いますが、ぜひ、本当に数年内に皆の心が一致をして、ああ、良かったなということが本当に心から思えるような新市建設を、心から願いをし、期待をして、当座のお礼とさせていただきます。ありがとうございます。

事務局〔浜崎事務局長〕

ありがとうございました。

続きまして、手塚照夫河内町長よりごあいさつを申し上げます。

手塚河内町長

ごあいさつを申し上げます。合併協議会委員の皆様が多数ご出席いただく中で、合併調印式を無事終了することができました。3万5,000の町民と喜びをともにしたいと思います。

顧みますと、河内町にとりましては、この1年間、住民投票、そして町長選挙と、ここに至るまでには幾多の困難な出来事がございました。「雨降って地固まる」ということわざどおりに堅固なものとなり、この合併調印へと結びついたわけでございます。この合併協議には、例えるなら親とも言える宇都宮市と、兄弟とも言える上河内町と趣旨を同じくし、1市2町の合併協議会が進捗したものでございまして、心より感謝申し上げる次第でございます。

協定項目はすべて合意となり、この調印式を迎えることとなったわけでございますが、幾つかの課題も残されております。私は、最後の合併成立というゴールに向かって、もう一度気を引き締めていきたいと感じております。また、一方では、これまで多くの先輩たちが築き上げてまいりました河内町という地域に幕を下ろすという役目を担っている私にとりましては、一抹の寂しさも感じておりますが、この河内町がより良い地域となるよう、残された5カ月という短い期間ではありますが、最善の努力をしてまいります。合併後も

河内地区として発展していくことが、新市の発展につながるものと確信しております。

最後に、ここに至るまで一方ならぬお世話になりました栃木県知事様を始め、関係各位のご支援とご協力に対しまして、心よりお礼を申し上げ、ごあいさついたします。ありがとうございました。

事務局〔浜崎事務局長〕

ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、宇都宮市・上河内町・河内町合併協定調印式を閉式とさせていただきます。お疲れさまでございました。

なお、この後、この場で合併協議会の記念撮影を行いたいと思います。係よりご案内申し上げますので、合併協議会委員の皆様は、そのままお席でお待ちくださるようお願いいたします。

また、報道関係者の皆様にお知らせいたします。市長、町長によります記者会見を、この後、11時10分から、2階「孔雀」の間で行いますので、よろしくようお願いいたします。

午前10時53分 閉式